

スポーツ振興について

～ラグビーワールドカップ 2019 及び東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けた取組み等について～

1 総論

本市は、「北九州市スポーツ振興計画（平成 28 年 9 月改訂）」で、「スポーツによるまちの活性化」を政策に掲げ、その基本施策として、

- ① 『「みる」スポーツの機会創出』
 - ② 『オリンピック・パラリンピック等への協力・参画を契機としたスポーツ振興』
- に取り組んでいる。

その中で、ラグビーワールドカップ 2019 日本大会、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会のキャンプ地誘致や国際スポーツ大会等の誘致・開催を推進するため、官民で構成する「北九州市大規模国際大会等誘致委員会」による活動を行っている。

2 ラグビーワールドカップ 2019 日本大会（「RWC2019」）のキャンプ

RWC2019 は 4 年に一度開催されるラグビー世界一決定戦である。20 カ国の代表チームが参加し、本年 9 月 20 日に開幕、11 月 2 日の決勝戦で幕を閉じる。

本市は、現在世界ランキング第 1 位（2019 年 8 月 19 日時点）の強豪ウェールズ代表チームのキャンプを受け入れる。あわせて、同代表チームに対する応援機運の醸成のため「ラグビーウェールズ交流プログラム」等を推進している。

【参考】RWC2019 について

【大会期間】 令和元年 9 月 20 日（金）～11 月 2 日（土）（44 日間）

【会場等】 全国 12 会場で 48 試合を開催

【出場国】 20 カ国の代表チームが参加

【ウェールズ代表チームの日程と会場】

種別	日程	対戦相手	会場都市
予選リーグ (プールD)	9 月 23 日 (月)	ジョージア	豊田市
	9 月 29 日 (日)	オーストラリア	東京都
	10 月 9 日 (水)	フィジー	大分市
	10 月 13 日 (日)	ウルグアイ	熊本市
準々決勝	10 月 19 日 (土) 又は 20 日 (日)	プール C のいずれかのチーム	大分市

【準決勝】10 月 26 日 (土)、27 日 (日) 【決勝】11 月 2 日 (土) ※全て横浜市

(1) キャンプ決定等の経緯について

- ① ウェールズを相手国として誘致活動を行い、平成 28 年 11 月、ウェールズラグビー協会（「WRU」）との間で「事前キャンプに関する覚書」を締結し、事前キャンプの実施が決定
- ② WRUと協議を重ね、平成 30 年 5 月、キャンプ等への機運醸成を目的とした「ラグビーウェールズ交流プログラム」の実施について合意
- ③ 平成 30 年 7 月、ウェールズ代表チームの大会公認チームキャンプ地に決定

(2) ラグビーウェールズ交流プログラム

ウェールズの元代表選手、コーチなど WRU 関係者が来北し、昨年 8 月から今年 9 月までの間に 3 回の市民交流プログラムを行うもの。

【第 1 回目】 平成 30 年 8 月 1 日（水）～5 日（日）

- ・ラグビー教室等の実施（約 590 名が参加）・・・子ども・大人を対象としたラグビー教室、コーチ・審判研修、タグラグビー体験
- ・「わっしょい百万夏まつり」ウェールズ応援パレード、その他市内各所への訪問等を実施

【第 2 回目】 平成 31 年 3 月 23 日（土）～27 日（水）

- ・ラグビー教室等の実施（約 770 名が参加）・・・子ども・大人を対象としたラグビー教室、コーチ・審判研修、タグラグビー体験
- ・「全力！黒崎」のダンスイベント参加、メディア意見交換会、ラッピングバスお披露目式、トークイベント、企業訪問等を実施

【第 3 回目】 令和元年 9 月 10 日（火）～16 日（月）

- ・子どもや大人を対象としたラグビー教室、コーチ・審判研修、学校訪問、トークイベント、企業訪問などを実施予定

(3) ウェールズ代表のキャンプ受入れ

RWC2019 の初戦に向け、今年 9 月中旬の 1 週間程度で実施予定

※大会組織委員会からの要請により、キャンプの日程及び会場については非公表となっている。

① キャンプ実施に伴う主な行事

◇ ウェールズ代表チームによる公開練習

【日 時】9 月 16 日（月・祝）

【会 場】北九州スタジアム

② キャンプに係る機運醸成

- ◇ 小倉駅周辺や各区役所を中心に、ウェールズ応援メッセージをデザインした看板、バナー、幟等を設置し、都市装飾（シティ・ドレッシング）による PR を実施
- ◇ ウェールズ国旗シールを貼った市公用車、緊急車両（消防車、救急車）、郵便配達車両、ウェールズ応援ラッピングバス運行など、各種車両を活用した PR の推進 など

3 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会（「東京 2020」）

本市は、東京 2020 をスポーツ振興や国際交流の絶好の機会と捉え、各国代表チームによる事前キャンプの誘致、聖火リレーの誘致や機運醸成に取り組んでいる。

【参考】東京 2020 基本情報

① オリンピック

【大会期間】令和 2 年 7 月 24 日（金）～ 8 月 9 日（日）（17 日間）

【競技種目】33 競技、339 種目

② パラリンピック

【大会期間】令和 2 年 8 月 25 日（火）～ 9 月 6 日（日）（13 日間）

【競技種目】22 競技、537 種目

（1）キャンプの誘致決定状況（令和元年 8 月 21 日現在）

① オリンピック

国	競技	内容
タイ王国	卓球 テコンドー	<ul style="list-style-type: none"> ① 平成 28 年 6 月、タイ王国スポーツ公社(SAT)と「スポーツ連携及び交流に関する覚書」締結 ② 平成 29 年 7 月、タイ卓球協会とキャンプ実施に関する覚書締結 ③ 平成 30 年 5 月、タイテコンドー協会とキャンプ実施に関する覚書締結 ④ 平成 28 年 1 月、タイ王国のホストタウンに認定され、卓球ユースチーム合宿、学生スポーツ研修、北九州マラソンへの選手招待など、スポーツ交流等を実施
コロンビア	[10 競技（予定）] 卓球・テコンドー・ アーチェリー・空手・ フェンシング・体操・ トランポリン・競泳・ トライアスロン・自転車	<ul style="list-style-type: none"> ① 平成 31 年 4 月、コロンビア共和国オリンピック委員会とキャンプ実施に関する覚書締結 ② 令和元年 6 月、コロンビアのホストタウンに認定

② パラリンピック

国	競技	内容
英国	車いすラグビー	<ul style="list-style-type: none"> ① 平成 31 年 3 月、英国車いすラグビー連盟とキャンプ実施に関する覚書締結 ② 令和元年 6 月、英国のホストタウンに認定
ドイツ	車いすバスケットボール （女子）	令和元年 7 月、ドイツ車いすバスケットボール女子代表チームとキャンプ実施に関する覚書締結

(2) 東京2020オリンピック聖火リレー

聖火リレーは、令和2年3月26日（木）に福島県をスタートし、全国各地を回り、7月24日（金）の開会式につなげられる（総日数121日）。

福岡県では、5月12日（火）、13日（水）、20市町村で実施される。

令和元年6月1日、聖火リレーの主催者である東京2020組織委員会から発表があり、本市では、

- ① 5月13日（水）、福岡県・九州の最終開催地として聖火リレーが行われるとともに、
- ② 門司区の関門海峡ミュージアムイベント広場で、聖火到着を祝うセレブレーションが開催されること

が決定している。

(3) 機運醸成

① タウンミーティング「国際スポーツ大会等の誘致の推進について」

- ・ オリンピアンやJOC関係者による講演、パネルディスカッションを通じ、オリンピック等のキャンプ地誘致や国際スポーツ大会の誘致・開催に関する理解を深めてもらうために開催
- ・ 平成30年10月10日（水）（北九州芸術劇場）
- ・ 参加者約350名

② 2018 オリンピックデーラン北九州大会

- ・ ランニングやスポーツ体験等を通じてオリンピアンと交流し、オリンピックとスポーツの楽しさに親しんでもらうことを目的に開催
- ・ 平成30年12月1日（土）（北九州学術研究都市運動場）
- ・ 参加者約3,800名

③ ブリヂストン×オリンピック×パラリンピック a GO! GO!

- ・ オリンピアンとのふれあいや競技体験等を通じて、オリンピック・パラリンピックへの理解を深め、スポーツの振興を図ることを目的に開催
- ・ 令和元年6月1日（土）（北九州市立浅生スポーツセンター）
- ・ 参加者約2,200名

4 国際スポーツ大会等

本市では、スポーツの振興、まちの知名度向上、にぎわいづくりにつなげるため、「みる」スポーツの機会創出に向けて国際スポーツ大会を誘致、開催している。あわせて、トップアスリートによる市民交流にも取り組んでいる。

(1) これまでの実績

平成 29 年度 (2017 年度)

- ① **HSBC ワールドラグビー女子セブンズシリーズ 2016-2017 第 4 戦北九州大会**
 - ・ 7人制女子ラグビーの世界最高峰の国際大会を日本で初開催
 - ・ 平成 29 年 4 月 22 日 (土) ~23 日 (日) (ミクニワールドスタジアム北九州)
 - ・ 世界 12 カ国の代表チームが参加
 - ・ 約 4,000 人が観戦

- ② **2017 パラ・パワーリフティングジャパンカップ**
 - ・ メキシコで開催する世界選手権出場者の最終選考競技会を兼ねた重要な大会
 - ・ 平成 29 年 7 月 16 日 (日) (北九州芸術劇場)
 - ・ 国内 40 選手が出場
 - ・ タイ王国の選手 3 名を招待
 - ・ 体験教室などの学校訪問を実施

平成 30 年度 (2018 年度)

- ① **HSBC ワールドラグビー女子セブンズシリーズ 2017-2018 第 3 戦北九州大会**
 - ・ 7人制女子ラグビーの世界最高峰の国際大会を 2 年連続で、日本では本市のみで開催
 - ・ 平成 30 年 4 月 21 日 (土) ~22 日 (日) (ミクニワールドスタジアム北九州)
 - ・ 世界 12 カ国の選手が参加、約 6,400 人が観戦
 - ・ 各国代表チームによる学校訪問や小中学校招待を実施

- ② **2018 ITTF ワールドツアー LION 卓球ジャパンオープン荻村杯**
 - ・ 国内最高峰の国際大会で、市制 55 周年記念事業として 22 年ぶりに本市で開催
 - ・ 平成 30 年 6 月 6 日 (水) ~10 日 (日) (北九州市立総合体育館)
 - ・ 世界ランキング上位選手約 200 名が出場、約 12,600 人が観戦
 - ・ 市内中学校の卓球部員を対象とした卓球教室を開催

- ③ **北九州 2018 ワールドパラパワーリフティングアジア・オセアニアオープン選手権大会**
 - ・ パラパワーリフティングの国際大会を日本で初開催
 - ・ 平成 30 年 9 月 8 日 (土) ~12 日 (水) (北九州芸術劇場)
 - ・ 29 カ国から選手約 200 名が出場、約 2,000 人が観戦
 - ・ 体験教室などの学校訪問を実施

④ **フェドカップ byBNP パリパ 2019・ワールドグループ 2部 1回戦**

- ・ 世界最高峰のテニス女子国別対抗戦を九州で初開催
- ・ 平成31年2月9日(土)～10日(日) (北九州市立総合体育館)
- ・ 日本対スペイン戦、約6,800人が観戦
- ・ 小学生親子を対象としたテニス教室を開催

平成31年度(2019年度)

HSBC ワールドラグビー女子セブンズシリーズ 2018-2019 第4戦北九州大会

- ・ 本大会の開催は一昨年から引き続き3年連続で開催
- ・ 平成31年4月20日(土)～21日(日) (ミクニワールドスタジアム北九州)
- ・ 世界12カ国の選手が参加、約9,500人が観戦
- ・ 各国代表チームによる学校訪問や小中学校招待を実施

(2) 今後の開催予定

① **なでしこジャパン(サッカー日本女子代表)国際親善試合**

- ・ 本市初のサッカーの国際大会
- ・ 令和元年11月10日(日) (北九州スタジアム)
- ・ 対戦国未定

② **卓球ジャパンオープン荻村杯北九州大会**

- ・ 格付けが最も高い「プラチナ大会」として、2年ぶりに本市で開催
- ・ 令和2年4月21日(火)～26日(日) (北九州市立総合体育館)